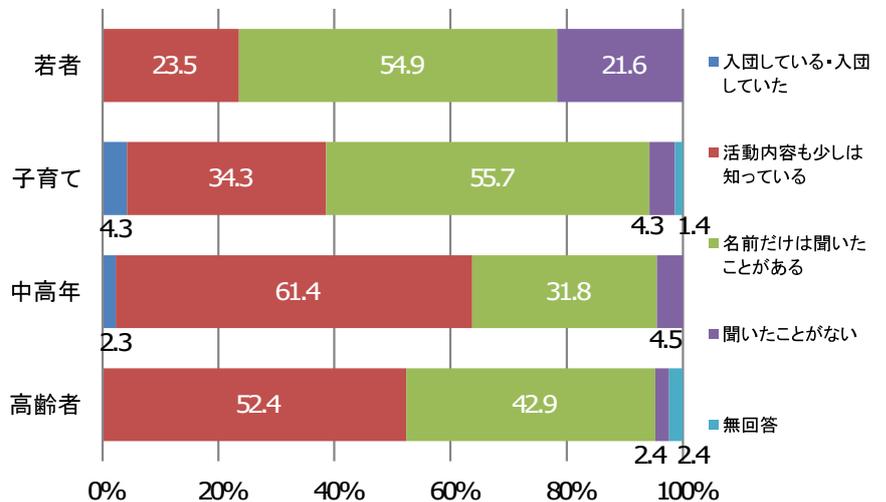
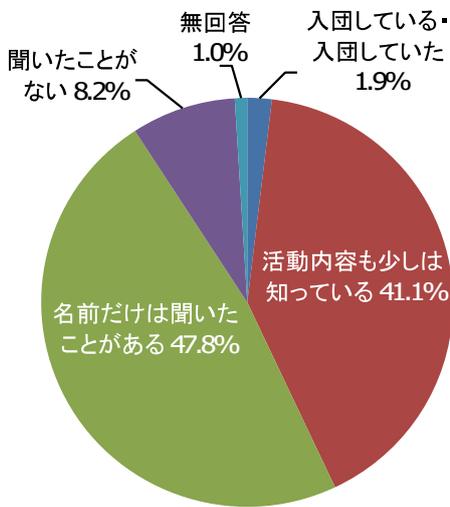


<浜松市消防団について>

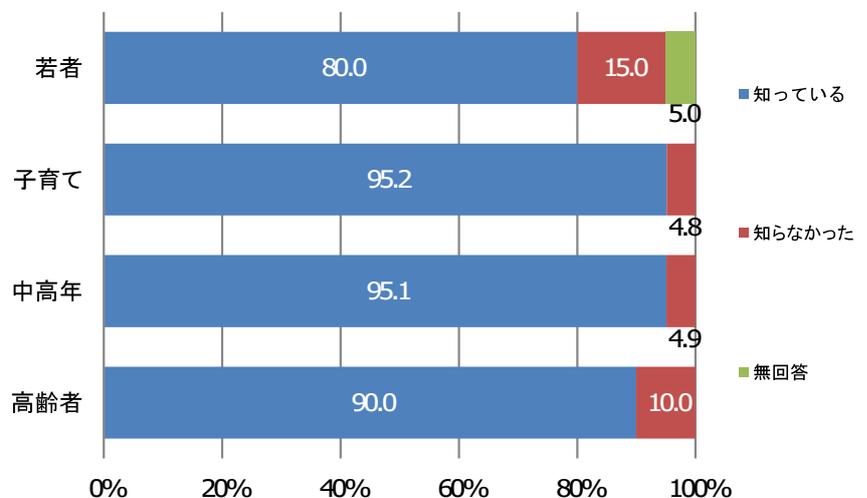
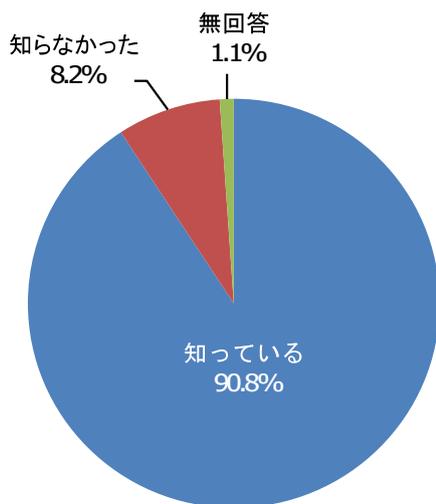
問1 浜松市消防団の認知度 (N=207)



- 浜松市消防団の認知度については、『知っている』(「入団している・入団していた」、「活動内容も少しは知っている」と「名前だけは聞いたことがある」の合計)が約9割となっています。
- 世代別にみると、若者の約8割、子育て・中高年・高齢者の9割以上が『知っている』と回答しています。

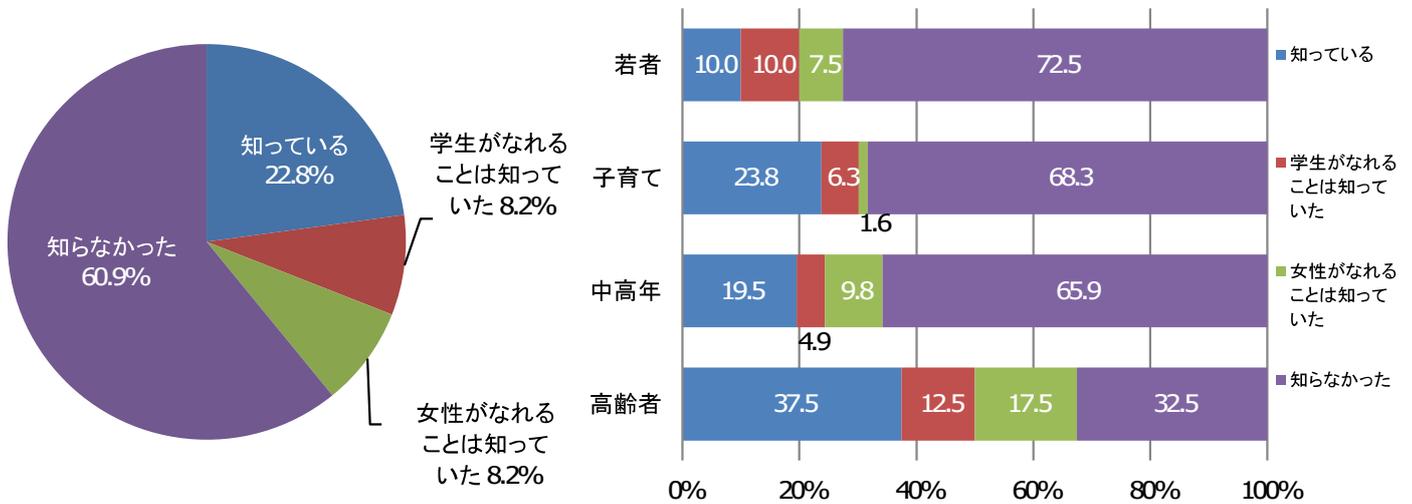
問2 消防団員と消防職員が異なることの認知度 (N=184)

(問1で「2 活動内容も少しは知っている」と「3 名前だけは聞いたことがある」と回答した方)



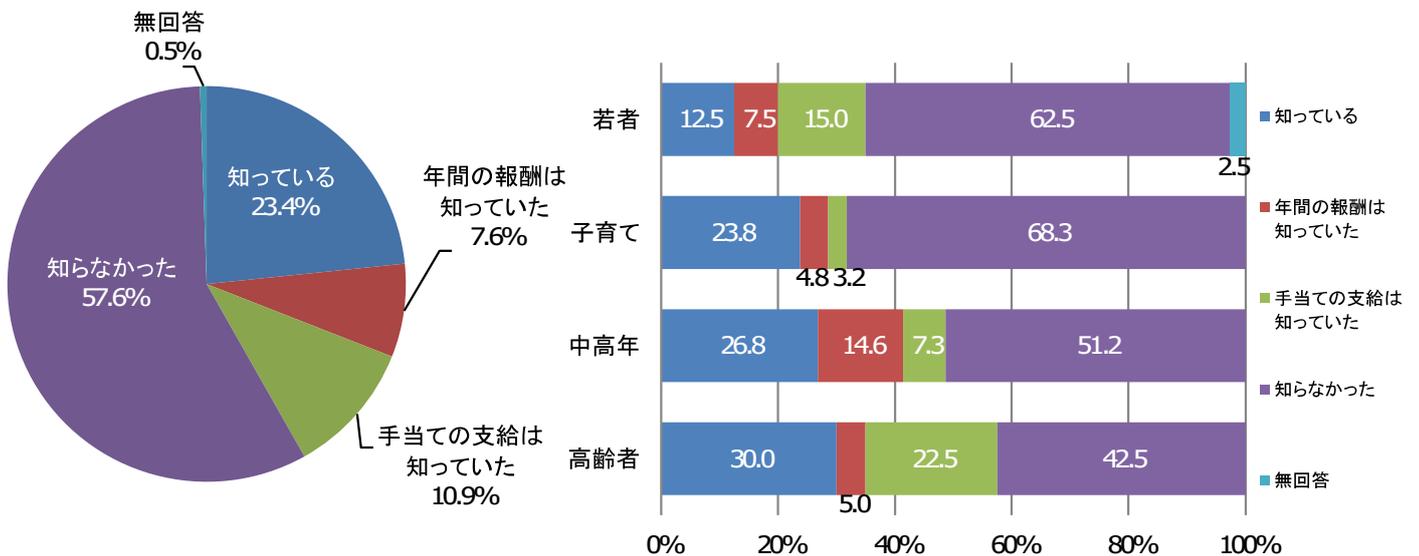
- 消防団員と消防職員が異なることの認知度については、「知っている」が約9割となっています。
- 世代別にみると、若者の8割、子育て・中高年・高齢者の9割以上が「知っている」と回答しています。

■問3 18歳以上であれば、学生や女性も消防団員になれることの認知度 (N=184)
 (問1で「2 活動内容も少しは知っている」と「3 名前だけは聞いたことがある」と回答した方)



- 18歳以上であれば、学生や女性も消防団員になれることの認知度については、「知らなかった」が約6割となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年の約7割、高齢者の約3割が「知らなかった」と回答しています。

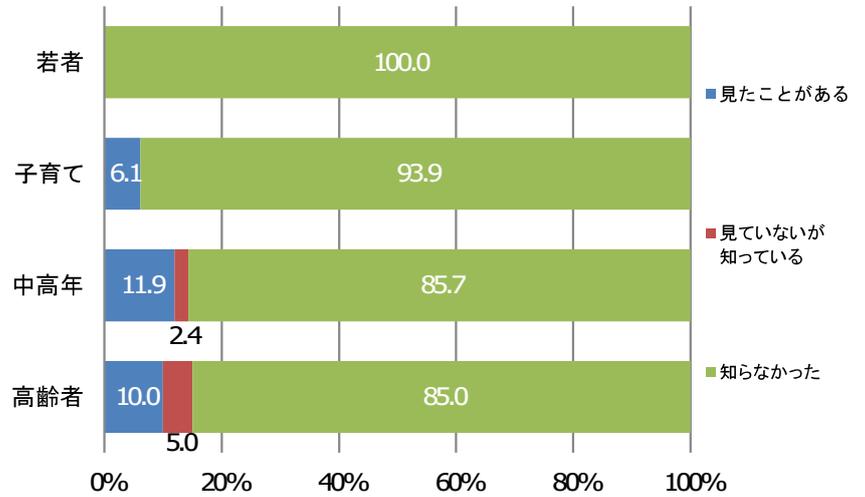
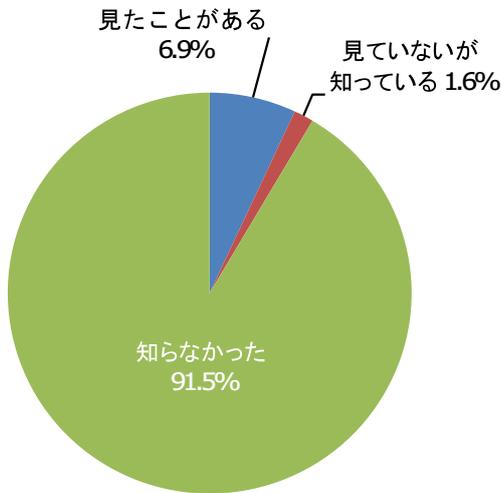
■問4 消防団員に年間報酬や出勤・訓練手当が支給されていることの認知度 (N=184)
 (問1で「2 活動内容も少しは知っている」と「3 名前だけは聞いたことがある」と回答した方)



- 消防団員に年間報酬や出勤・訓練手当が支給されていることの認知度については、「知らなかった」が約6割となっています。
- 世代別にみると、若者の約6割、子育ての約7割、中高年の約5割、高齢者の約4割が「知らなかった」と回答しています。

問6 消防団員募集のプロモーション動画の認知度 (N=188)

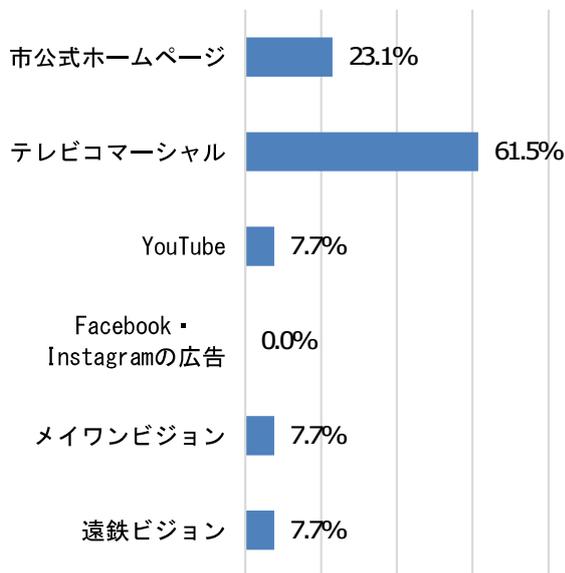
(問1で「1 入団している・入団していた」、「2 活動内容も少しは知っている」「3 名前だけは聞いたことがある」と回答した方)



- 消防団員募集のプロモーション動画の認知度については、「知らなかった」が約9割となっています。
- 世代別にみると、若者の10割、子育て・中高年・高齢者の約9割が「知らなかった」と回答しています。

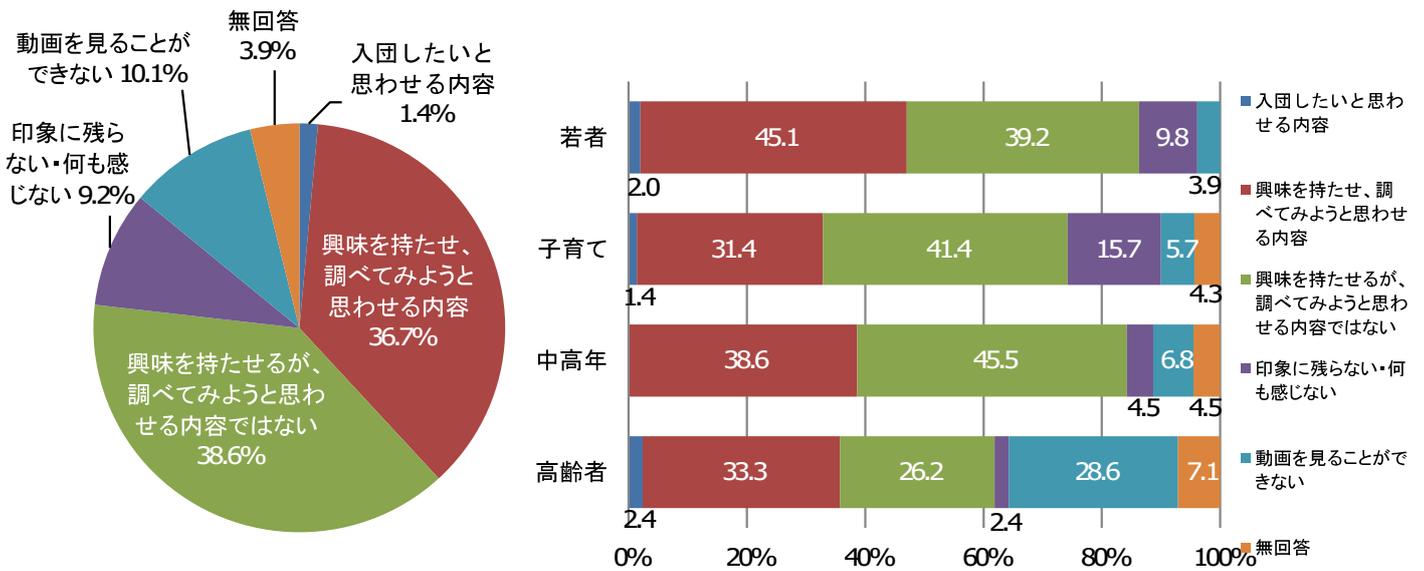
問7 消防団員募集プロモーション動画を見た媒体 (N=13 複数回答)

(問6で「1 見たことがある」と回答した方)



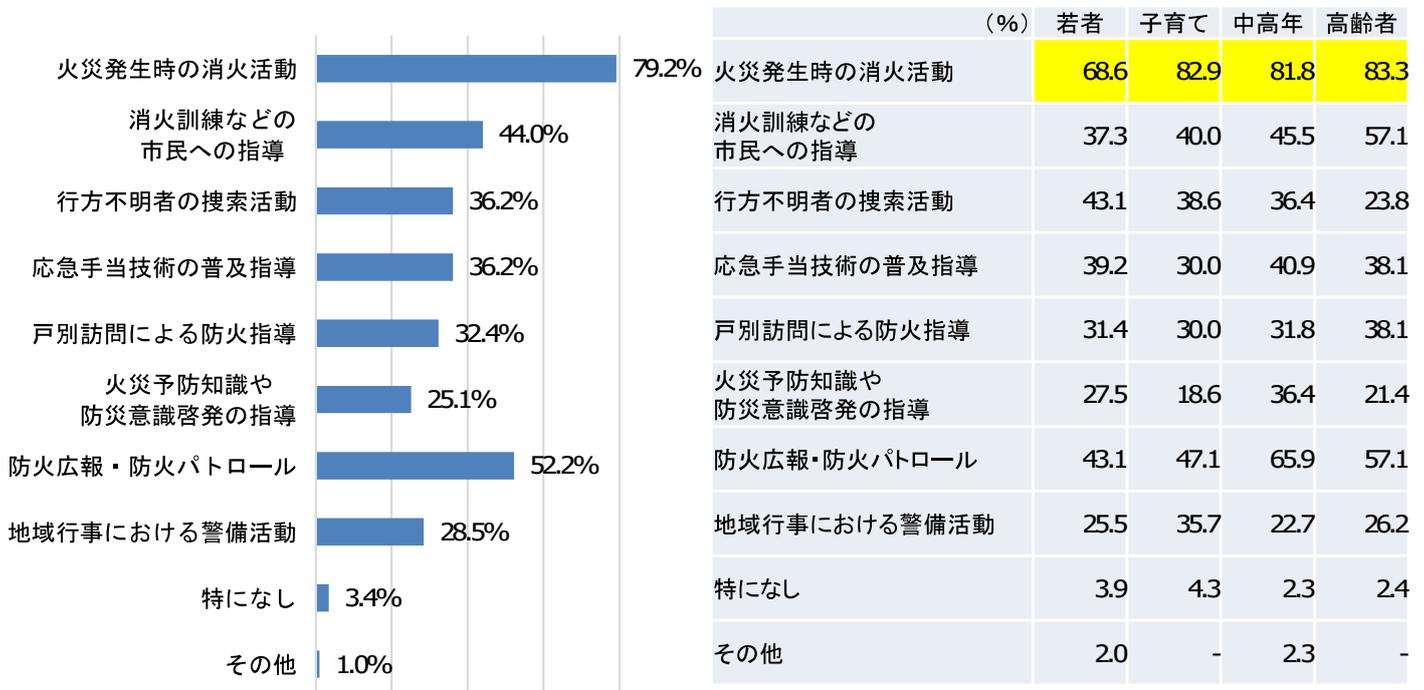
- 消防団員募集プロモーション動画を見た媒体については、「テレビコマーシャル」が約6割と最も多い回答となっています。

■問8 消防団員募集プロモーション動画を見た感想 (N=207)



- 消防団員募集プロモーション動画を見た感想については、「興味を持たせるが、調べてみようと思わせる内容ではない」が約4割と最も多い回答となっており、次いで「興味を持たせ、調べてみようと思わせる内容」も約4割となっています。
- 世代別にみると、若者・高齢者では「興味を持たせ、調べてみようと思わせる内容」が、子育て・中高年では「興味を持たせるが、調べてみようと思わせる内容ではない」が最も多い回答となっています。

■問9 平常時における消防団の活動に期待すること (N=207 複数回答)

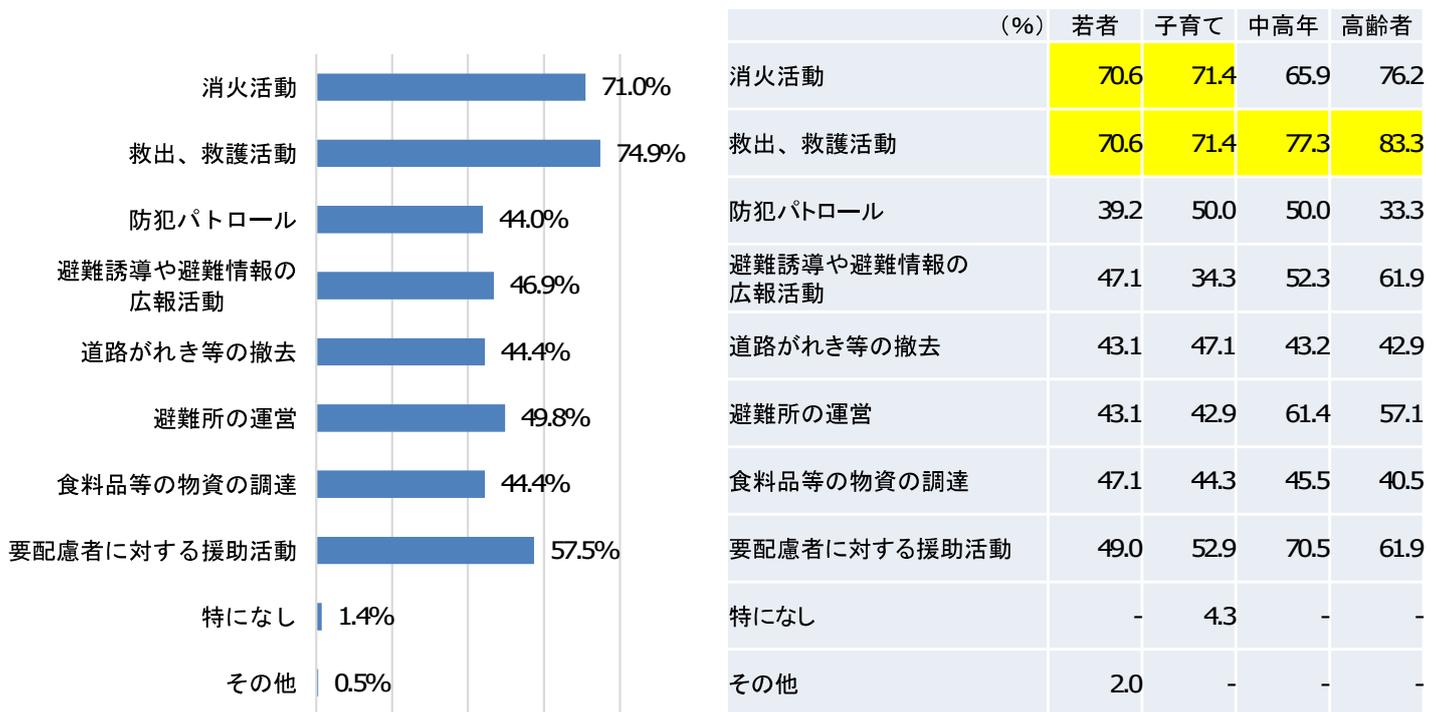


■その他意見

・地域行事の運営サポート

- 平常時における消防団の活動に期待することについては、「火災発生時の消火活動」が約8割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「火災発生時の消火活動」が最も多い回答となっています。

■ 問10 大規模災害時における消防団の活動に期待すること (N=207 複数回答)



- 大規模災害時における消防団の活動に期待することについては、「救出、救護活動」が約7割と最も多い回答となっており、次いで「消火活動」も約7割となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「救出、救護活動」が最も多い回答となっています(若者・子育てでは「消火活動」も同率)。